



2025 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 翻 訳 セ ン タ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 二 宮 俊 一 郎
(コード：2483 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 統 括 魚 谷 昌 司
(TEL. 06-6282-5013)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2025 年 5 月 13 日開催の取締役会において、2026 年 3 月期から 2028 年 3 月期を対象期間とする新たな中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の背景

当社は、「すべての企業を世界につなぐ 言葉のコンシェルジュ」という経営ビジョンのもと、業界・ドキュメント別に最適化された言語資産の活用モデルを確立し、対象市場でのプレゼンスを高めることを目標に掲げ、各施策に取り組んでまいりました。ドキュメント集約の仕組みづくりやドキュメント別の MT（機械翻訳）モデルの構築では一定の成果を得られたものの、業務効率化の取り組みに課題が残りました。加えて、当社を取り巻く事業環境は、MT（機械翻訳）や生成 AI の普及により大きく変化しており、これまで以上に AI・データ活用による事業競争力の強化が重要な課題であると認識しております。これらを踏まえ、当社は 2026 年 3 月期から 2028 年 3 月期を対象期間とする新たな中期経営計画を策定いたしました。

2. 中期経営計画の概要

【基本方針】

「New Standards in Translation」

翻訳センターグループは、専門分野に精通した翻訳者・通訳者と日々蓄積される豊富な言語資産の活用を通じて、デジタル時代に対応した言語サービスを提供することで、顧客企業から最も信頼される言語サービスのパートナーになることを目指します。

【重点施策】

(1) AI・データの活用による事業競争力の強化

MT（機械翻訳）・LLM（大規模言語モデル）の活用によるサービスの競争力向上に加え、データドリブンな営業・マーケティング活動を実践することで、顧客企業との長期的、安定的な関係の構築を推進し、シェア拡大を目指してまいります。

(2) 業務効率化の推進

利益率の維持・向上の取り組みとして、案件の工程設計や進捗管理を担うプロジェクトマネージャが蓄積してきた知識や経験を体系化し、システムに実装することで、工程管理の精度を高め、業務効率化を推進してまいります。

(3) 安定した収益基盤の確立

グループ全体の持続的な成長に向け、資本効率を重視した事業ポートフォリオの最適化を進め、経営資源を効果的に配分してまいります。また、成長の基盤となる人材の育成や成長領域に対する投資に取り組んでまいります。経営資源の充実と経営管理の厳格化を図ることで、安定した収益基盤を確立し、株主価値の向上に努めてまいります。

【連結業績目標】

	2025 年 3 月期 (実績)	2028 年 3 月期 (計画)
売上高	11,210 百万円	13,000 百万円
営業利益	890 百万円	1,200 百万円
当期純利益	723 百万円	800 百万円
ROE	11.1%	10%以上

(注) 上記に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上